

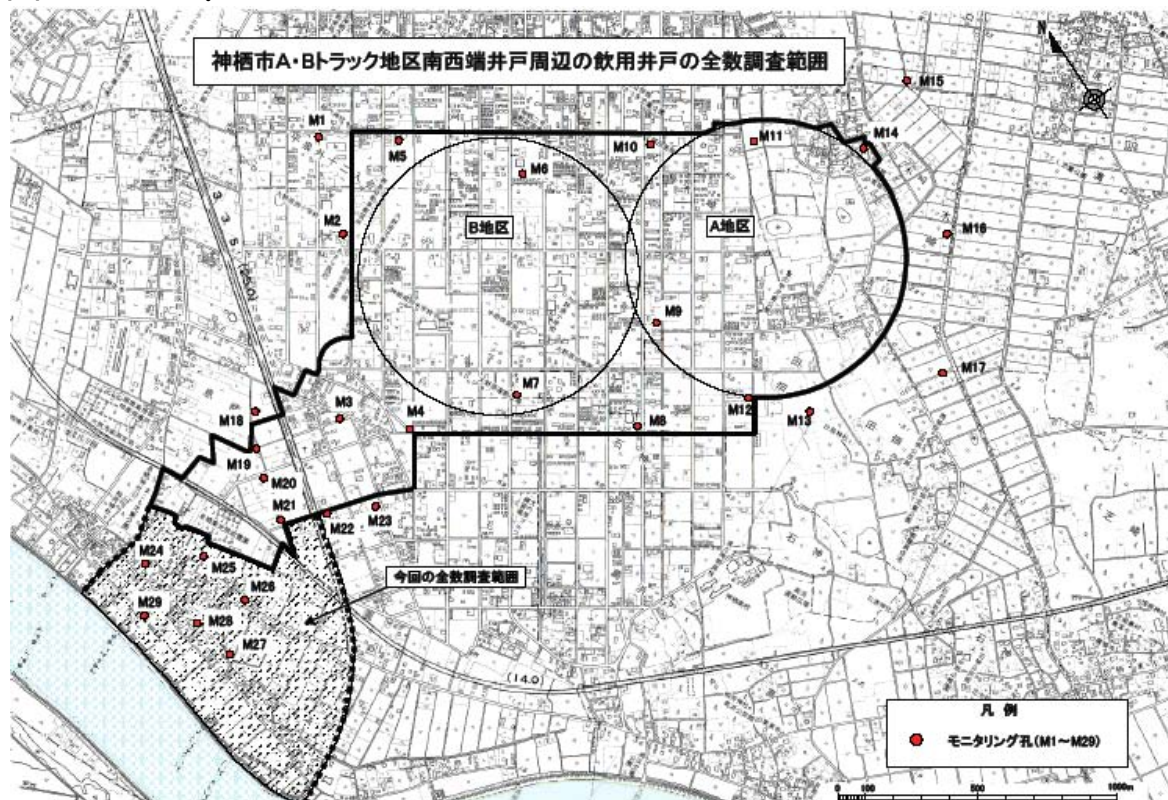
神栖市における有機ヒ素汚染源 調査等についてのお知らせ

発行・編集 環境省 環境リスク評価室、茨城県 環境対策課、神栖市 環境課、(株)鴻池組

A・Bトラック南西地域周辺の飲用井戸の調査結果について

A・Bトラック南西地域周辺の飲用井戸の調査結果を2月16日に公表しました。
A・Bトラック地区の外縁に設置した26カ所のモニタリング孔のうち、B地区の南西地域の1孔(M-27)からジフェニルアルシン酸が検出されたため、そのモニタリング孔(M-27)から概ね200～600メートル圏内の全ての飲用井戸159か所の調査を実施したところ、1か所の飲用井戸から0.003mg/Lのジフェニルアルシン酸が検出されました。

当面の対応としては、M-27孔から概ね200～600メートル圏内については既に井戸水の飲用等の自粛のお願いをしておりますが、引き続き、この地域を含めてA・Bトラック周辺地域においては、井戸水の飲用自粛をお願いいたします。また、M-27孔の外縁において、新たなモニタリング孔を設置するなどの対応を図っています。



掘削現場の保管テントの解体・撤去等について

保管テント及び骨組部分の解体・撤去作業は2月20日に、テント基礎の解体・撤去作業は3月9日に、それぞれ完了しました。現在は、テント設置場所の基礎砕石の漉き取り・撤去を行っているところですが、3月20日頃よりグラウンドの表面復旧を開始する予定で、3月末日の竣工に向けて作業を進めてまいります。

コンクリート様の塊を充填した密閉容器、廃フレコンバッグ等については、前号で、鹿島共同再資源化センターで焼却処理を行うまでの間は掘削テントの敷地内で保管する旨をお知らせしましたが、これらの対象物については、4月より鹿島臨海工業地内の新設保管テントへの搬出を開始することを予定しており、現在、その準備を進めています。また、掘削テントの解体・撤去に向けて、今後、掘削エリアの埋め戻しの準備を進めてまいります。

掘削テントおよび保管テントにおける当面のスケジュール(予定)は次表のとおりです。5月以降の予定については、別途、ご連絡いたします。

作業に伴い、重量車両の出入りが多くなっております。引き続き、交通災害等を防止するため万全の措置を図るとともに、作業音を極力抑制しながら工事を進めてまいりますので、宜しくお願いいたします。

掘削テントおよび保管テントヤード内における当面のスケジュール(予定)

		3月				4月			
		4	11	18	25	2	9	16	23
保管 テント ヤード	テント基礎撤去工	■							
	ヤード基盤砕石撤去	■	■						
	グラウンド整地工			■	■				
	仮設物撤去工			■	■				
	バックネット復旧工				■				
掘削 テント ヤード	掘削テント解体・撤去に向けた準備				■	■	■	■	■
	残置設備撤去・搬出					■			
	コンクリート様塊等運搬						■	■	■



保管テント撤去完了（2月22日）



基礎碎石撤去状況（3月14日）

お問い合わせ・御質問は下記の窓口へ御連絡下さい。

鴻池組現場事務所	0299-92-0862	
環境省環境リスク評価室	03-5521-8262	(http://www.env.go.jp)
茨城県環境対策課	029-301-2966	(http://www.pref.ibaraki.jp)
神栖市環境課	0299-90-1146	(http://www.city.kamisu.ibaraki.jp)